JavaScript研修

jQuery編

11. オリジナルデザインのラジオボタンを作る

ラジオボタンのマークを画像化し、

jQueryで画像を変えます



- ラジオボタンが押されたときの判断
- ラジオボタンが選択されたときの判断
- 選択されている/いないの判断

HTML

```
<div id="radiogroup">
                                                              作ってみます
    <div>
                                                              CSSは自由に装飾
         <label class="radiolabel">
         <input id="Radio1" type="radio" class="radio" name="option1"> Radio 1</label>
    </div>
    <div>
         <label class="radiolabel">
         <input id="Radio2" type="radio" class="radio" name="option1"> Radio 2</label>
    </div>
    <div>
         <label class="radiolabel">
              <input id="Radio3" type="radio" class="radio" name="option1"> Radio 3</label>
    </div>
</div>
```

3つ横に並んだラジオボタンを

CSS

ブラウザのラジオボ タンは非表示にして おく

```
.radio
     display: none;
#radiogroup {
     background: #ecf3f9;
    border: 1px solid #ddd;
    border-radius: 4px;
     display: table;
     padding: 20px 0;
#radiogroup > div {
     display: table-cell;
     width: 140px;
     text-align: center;
```

ラジオボタンを画像で配置

```
.radiolabel {
    background: url("radio.png") no-repeat;
    font-weight: bold;
    padding: 2px 0 2px 25px;
}

.radio_check {
    background-position: 0 -20px;
}
```

用意したラジオボタン off / on で1枚の画像



JavaScript

```
$(function () {
    $( 1 ) . 2 (function () {
    if ($( 3 ) . 4 ( 5 )) {
       $( 6 ) . 7 ( 8 );
       $( 9 ) . 10 () . 11 ( 12 );
    } else {
       $( 13 ) . 14 () . 15 ( 16 );
    }
});
```

- ●JSを発生させるタイミング → ラジオボタンがクリックされたとき
- ●どんな風に変えるか? →
- ラジオボタンをチェックマークに
- それ以外のボタンはチェックを外す
- ●具体的には? → チェックされているかどうかを判別し、CSSでラジオボタンの画像 (背景)を変える

● .change(関数)

対象の要素の変更を検知する(ラジオボタンが変わった、チェックボックスが選択された、テキストエリアに文字が入力された等)

.is()

対象の要素に()に一致するものがあるか判別する

(例)\$('p').is('.text')

→pタグのクラス名でtextがついているもの

• :checked

チェックされた要素を選択(コロンを忘れずに)

似ているものとして「:selected」(<option>タグのとき)がある

parent()

対象の親要素

↔.children() 対象の子要素

● 練習問題

今回のラジオボタンを改造して、チェックボックス版を プログラムしてください。